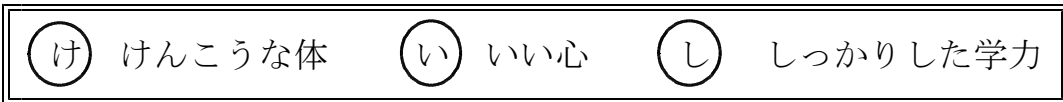


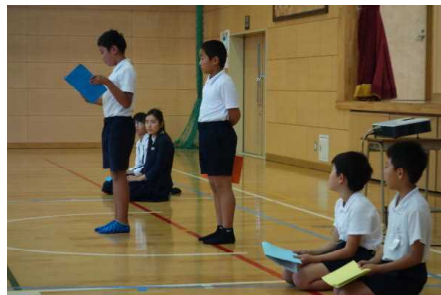
児童数 313名
校長 鶴 欣二

めざす児童像



後期が始まりました

6日の前期終業式では、2年生、4年生、6年生の代表の子どもたちが、自分の立てていた目標に対して振り返り、自分の頑張りを伸ばし、さらに頑張ること等を発表しました。そして、本日の始業式では、子どもたち一人一人が前期を振り返り、後期も頑張るぞという気持ちで臨んでいることと



【前期終業式の様子】

思います。後期も、まず、じっくりステージの目標をしっかりとめ、目標達成に向けて主体的・創造的に学習や生活、学校行事等に取り組ませたいと思います。

後期も本校教育活動へのご支援、ご協力をお願いいたします。

道路の歩き方、自転車の乗り方に気をつけよう

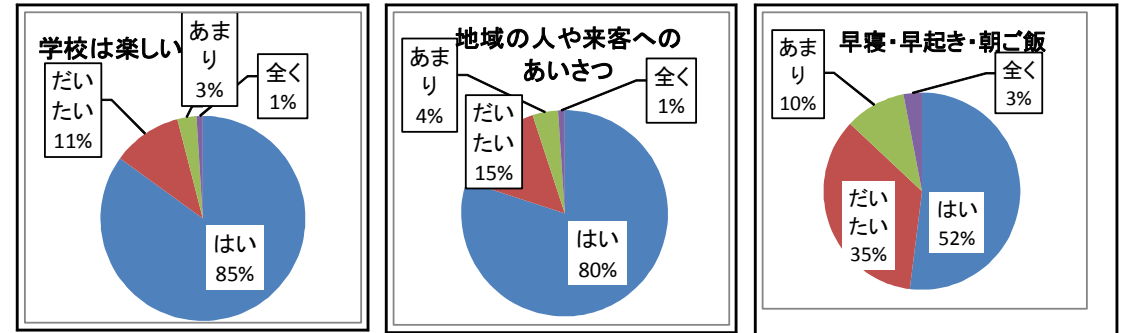
「自分の命は自分で守る」を合い言葉に子どもたちに指導しています。風水害や地震、火災等に対して、年間数回の避難訓練を実施しています。また、交通事故から命を守るための訓練は、交通安全協会や自動車学校、八女警察署等にご協力いただき、年度当初に各学年ごとに行い、折にふれ指導をしています。しかし、子どもたちの道路の歩き方や自転車の乗り方等を見ると、課題がたくさんあると思います。後期、子どもたち一人一人が事故に遭わないよう学校でも指導をしていきます。



「登下校時等における大雨や飛行物体落下への対応」を各家庭に配布しています。ご家庭でも、確認していただき、安全についてお子様とお話してください。

前期「わくわくステージ」子どもの反省から

下記の円グラフは、もりもりステージ反省の一部を集計した結果です。本年度の重点目標については、次号でお知らせをします。まずは、教職員の願いは、「学校は楽しい」と答える子どもを100%にすることです。「あまり、いいえ」と答える子どもがいなくなるよう取り組んでいきたいと思ひます。次に、あいさつですが、6年生を中心に地域や保護者の皆様にもご協力いただいてさらに、取り組んでいきたいと思ひます。「早寝・早起き・朝ご飯」については、学力や心、体とも関係すると言われていひます。「はい」と答える子どもが増えるよう保護者の皆様、ご協力をお願いいたします。



【ステージの反省から】

九州北部豪雨災害にかかる募金活動

「八女市での災害時には多くの人に助けていただきました。今度は私たちが何かできないか」と運営委員会の提案で9月19日から29日まで子どもたちによる募金活動が行われました。放送で呼びかけ、給食時間に募金箱を持って各教室を回りました。保護者の皆様には、ご協力をいただいたことと思ひますが、募金額の合計が46,549円でした。



みんなの思いが詰まったこの募金は、10月5日、子どもたちの代表として、6年生の運営委員から八女市副市長さんへ手渡されました。多くの子どもたちが、何かを学んだり、感じたりしたことと思ひます。ありがとうございました。

後期「じっくりステージ」の主な行事予定

- 10月10日(火) 稲刈り体験(4年)
- 10月20日(金) 鍛錬遠足 ※雨天の場合は27日(金)に順延
- 10月27日～11月10日 読書週間 □ 11月 5日(日) 八女市教育の日
- 11月 7日(火) 南中学校より読み語り
- 11月10日(金)～11日(土) 6年生修学旅行 長崎方面
- 11月19日(日) 愛校作業・教育講演会・日曜参観
- 12月 1日(金) 持久走記録会 □ 12月 3日(日) 上妻小バザー
- 12月22日(金) 冬休み前最終日